

ようじえんだより 2021年度2月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

2月主題『わかちあって』

主題聖句：その家に入ったら、『平和があるように』と挨拶しなさい。

マタイによる福音書10章12節

- ☆ 0歳児：保育者と一緒に祈ろうとする。友だちの存在を身近に感じ、関わり合う。冬の自然に触れる。
- ☆ 1～2歳児：自分から神さまに祈ろうとする。全身を動かしたり、手指をしっかりと動かしながら遊ぶ。相手の思いに気づきながら、つながりを深めていく。(保育者は)子どもたちの育ちをしっかりと捉え、豊かな関係性の中で充実した時を過ごせるよう支える。
- ☆ 3歳児：家族や友だちのために自分から祈ろうとする。気の合う友だちと誘い合っ
て遊び、気持ちが通じ合うことの喜びを感じる。わらべ歌や鬼ごっこなど、ルールのある遊びを楽しむ。
- ☆ 4～5歳児：一人ひとりが神さまから違った良いものをいただいていることを認め
合っ
て過ごす。うれしかったことや、休んでいる友だちのことなど、自分の言葉で
祈る。遊びの中で、共に喜ぶ体験を重ね、共に明日を楽しみにする。(保育者は)保
護者や同僚と子どもの歩みを振り返り、成長を喜び、課題を心に留める。

Q、いくら教えてもご近所さんやお友だちのママに「おはようございます」と言いません。親切にされても「ありがとう」も言いません。外では頑として挨拶しない娘に不安が募ります。(4歳 N美ママ)

A. 幼児期は「花を咲かす時期」ではなく「根を張る時期」。子どもの変化(成長)を楽しみに待ちましょう

N美ママさん、外で子どもが挨拶しなかったり愛想がなかったりすると、親として「しつけがなっていないと思われるのでは」と焦る気持ちはよくわかります。が、結論から言うと、全く問題はないと思います。外で子どもが挨拶しないということを肯定的にとらえると、「公私の区別

がついている」と言えます。家庭の居心地がよく、安心して過ごしているからこそ外では警戒する気持ちがあるということですから、集団の最も基本単位である家族が安定していることは大変良いことだと思います。

気を付けておくことがあるとすれば、せっかくN美ちゃんにとって家庭が安心できる場所であるのですから、その家庭内で気持ちの良い挨拶や優しい言葉がけが日常的に行われることによって、N美ちゃんは気持ちの良い挨拶や優しい言葉がけを必ず外でもするようになります。それがいつになるかは「神のみぞ知る」ですが、幼児期が人生の「花を咲かす時期」ではなく「根っこを張る時期」であることを思えば、今の姿もまた成長途上です。園長:久保田愛策

年間主題『共に喜んで～すべての歩みの中～』

主題聖句：一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、

一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

新約聖書 コリントの信徒への手紙I 12章26節